

# 今週のまくはり小 No.6

令和5年5月26日(金)

## 【5月22(月)】1年生 アサガオの発芽

先週、1年生が「アサガオの種まき」をしました。小さな穴を開け、そっと一粒種を置き、ふわっと柔らかい土をかぶせていました。今朝、登校するといくつも芽が出ていました。早速、水やりをする子どもたちでした。「まだ、友達の芽は出ていないんだ。」と心配する声も聞かれました。



アサガオの種まき



発芽しました。

## 【5月22日(月)】5・6年生 運動会係打合わせ

6時間目に、運動会の第2回係打合わせを行いました。校庭にそれぞれの係が出て、実際にスタートや放送の練習をしたり、ゴールに走って来た児童の順位を決めたり、用具の準備を行いました。

## 【5月22日(月)】3年生 小さなお客様 2

校内を回り、校長室に戻って来ると、3年生が、「先生が落としたお花だと思えます。」と一輪の花を届けてくれました。確かに私が手にしていた花でした。「届けてくれて、ありがとうございました。」と伝えると、3年生から「大切なお時間をいただきすみませんでした。」と言葉をいただきました。届けてくれた行動と共に、相手を気遣う言葉を自然に発することができる温かさに感激しました。



## 【5月24日(水)】2年生 生活科「ヤゴ」

プール清掃をしたときにトンボの幼虫であるヤゴを採取しました。本校の池の中に放たれたヤゴを、捕まえようと池とにらめっこしている2年生でした。ヤゴを育てながら、生き物の成長の様子をじっくり観察し、生命の大切さに気付かせていきます。

## 【5月24日(水)】3年生・5年生

幕張小学校では、毎年【サツマイモ栽培】に取り組んでいます。今週は、ペア学年で、サツマイモの苗を植えました。ペア学年は、1年と6年、2年と4年、3年と5年です。

5年生から、「3年生が植えやすいように、土を寄せて穴をあけてあげよう。」と話す会話が聞こえてきました。異学年交流を通して、思いやりの心が育っています。



トンボの幼虫であるヤゴ



成虫となったトンボを、みんなで放ちました。